

令和元年 6 月 7 日

第92回 神戸市個人情報保護審議会

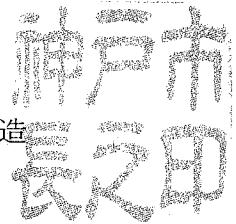
近畿圏都市交通体系調査
(近畿圏パーソントリップ調査)
の実施について

(都市局)

都計公第 191 号
令和元年 6 月 7 日

神戸市個人情報保護審議会
会長 西 村 裕 三 様

神戸市長 久 元 喜 造



諮詢問

神戸市個人情報保護条例第 7 条第 2 項第 5 号及び第 3 項の規定に基づき、下記の事項について貴会の意見を求める。

記

近畿圏都市交通体系調査（近畿圏パーソントリップ調査）に伴う個人情報の収集について
(条例第 7 条「収集の制限」に関する)

担当：都市局計画部公共交通課

近畿圏都市交通体系調査（近畿圏パーソントリップ調査）に伴う個人情報の収集について
(条例第7条「収集の制限」に関して)

◎は条例第7条第3項に該当するもの

【アンケート項目】

[世帯票]

(世帯の情報)

- ・世帯の人数（うち5才未満人数）
- ・郵便番号
- ・住所（番地・号まで）

(世帯員ごとの情報)

- ・続柄
- ・性別
- ・年齢
- ・職業
- ・就業形態
- ・自動車運転免許の有無
- ・勤務先・通学先・通園先の住所（番地・号まで）

◎・外出に関しての困難の有無（介助者の必要について）

◎・要介護認定の有無、要介護度、要支援度

◎・障害者手帳の有無（身体障害者手帳、療育手帳、その他の手帳）

(世帯で所有する自動車・二輪車について)

- ・台数
- ・車種
- ・ETC設置有無
- ・主な運転者
- ・調査日の車の使用

[個人票]

(個人の移動について（平日・休日を各1日）)

- ・調査日の外出の有無

調査日に訪れた場所について

- ・場所の種類
- ・住所（番地・号まで）

- ・施設名称
- ・その場所での活動の種類
- ・その場所での消費額

調査日に訪れた場所への移動について

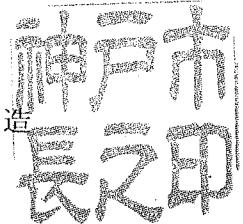
- ・出発・到着時間
 - ・移動手段
 - ・乗車・降車・乗換駅名称
 - ・自動車利用（使用した車、運転者、同乗者）
 - ・駐輪・駐車場所
- ◎・敬老バス・福祉乗車証の利用有無
- ・移動経路(GPS 測位(経緯度)、時間)
- (スマートフォンアプリを活用し位置情報を取得※任意の協力者のみ)



神市住第 524 号
令和元年 6 月 7 日

神戸市個人情報保護審議会
会長 西村 裕三様

神戸市長 久元 喜造



諮詢問

神戸市個人情報保護条例第9条第1項第4号の規定に基づき、下記の事項について貴会の意見を求める。

記

近畿圏都市交通体系調査（近畿圏パーソントリップ調査）に伴う住民基本台帳情報の提供について
(条例第9条「利用及び提供の制限」に関して)

担当：市民参画推進局住民課

近畿圏都市交通体系調査（近畿圏パーソントリップ調査）に伴う住民基本台帳情報の提供
について

（条例第9条「利用及び提供の制限」に関して）

抽出した市民にかかる下記の情報

【住民基本台帳情報】

郵便番号

住所（漢字）

世帯主の氏名（漢字・カナ・アルファベット・通称名）

世帯主の生年月日

世帯構成員の生年月日

近畿圏都市交通体系調査（近畿圏パーソントリップ調査）の実施について

1 趣旨・概要

交通をとりまく情勢が多くの側面で変化するなかで、都市圏規模での経年的なデータ把握を行うことで、人々の交通行動や生活行動の変化を的確に捉え、社会情勢の変化に対応した最適な都市交通体系を検討し、将来の交通計画に反映させることが求められている。

近畿圏では、近畿地方整備局、近畿 2 府 4 県 4 政令市、高速道路株式会社及び都市再生機構により京阪神都市圏交通計画協議会を構成し、これまで 10 年おきに 5 回のパーソントリップ調査（以下、PT 調査）を実施している。

令和 2 年度には、第 6 回 PT 調査を実施する予定であり、令和元年度には調査手法の妥当性や調査票の改善点等の検証を行うための事前調査を行うこととしている。また、その後も 10 年おきに PT 調査及びその前年の事前調査を実施する見通しである。

PT 調査及び事前調査の実施にあたっては、市民に向けて調査票を配布するにあたり、住民基本台帳情報を利用して調査対象世帯のデータを抽出の上、業務の委託先事業者において宛名ラベルを作成し調査票を配布する。

（参考）近畿圏パーソントリップ調査の流れ（予定含む）

H22	第 5 回近畿圏 PT 調査	第 5 回 PT 調査関係
H23・H24	結果の集計・解析・まとめ	
H25	中間年次調査の企画	
H26	事前調査 調査内容の精査	
H27	中間年次調査（第 5 回物資流動調査）	
H28	中間年次調査（PT 補完調査） 結果の集計・解析	
H29	結果の集計・解析・まとめ	
H30	第 6 回近畿圏 PT 調査の企画	
R1	事前調査 ・調査内容の精査	
R2	第 6 回近畿圏 PT 調査	第 6 回 PT 調査関係
R3・R4	結果の集計・解析・まとめ	

2 実施方法

※別図参照

①住民基本台帳データの抽出

・事前調査

住民基本台帳情報システムから、指定する範囲および指定する数の世帯のデータを、地区ごとの抽出数に偏りがないように抽出する。

・PT 調査

住民基本台帳情報システムから、市内全域を対象に、指定する数の世帯のデータを、地区ごとの抽出数に偏りがないように抽出する。

②住民基本台帳データの提供

調査対象世帯の住民基本台帳情報のデータの入った電子記録媒体（CD-R）を本事業の委託業者に提供する。

【調査業務委託内容】

③宛名ラベルの作成

住民基本台帳のデータをもとに、調査票を送付するためのラベルを作成する。

④－1 調査依頼はがきの送付

今回の調査では、回答の精度向上・集計作業の効率化等の目的で、対象者に対してまずは委託業者が作成・管理する web 上の入力フォームによる回答を依頼するため、協力依頼、調査概要、回答方法等を記載したはがきを対象者へ送付する。

④－2 紙の調査票の送付

④－1 の調査依頼のうち、web での回答がなかった対象者を整理番号により判別し、未回答者へ改めて紙の調査票を送付する。

⑤回答・返信

対象者は web または紙の調査票に回答を入力し、業務委託先へ返信する。

また、対象者のうち同意が得られた方からは、移動経路の位置情報について、スマートフォンアプリを使用し収集する。

⑥回答結果の集計・分析／報告書作成

回答結果を集約し統計処理後、分析を加えて報告書を作成する。

⑦成果品納品

調査で回収した調査票、収集した電子データは、全て成果品として本市に納品させる。また、京阪神都市圏交通計画協議会を組織する他の府県市における調査結果も含めた報告書について、本市に納品させ、かつ、協議会構成員で共有する。

※なお、調査年次以降の二ヵ年で、調査結果の詳細な分析や調査結果をもとにした検討を行い、最終的な取りまとめを行う。

3 効果

住民基本台帳情報を利用することにより、効率的に市内全域から偏りなく対象世帯を抽出することができ、また、多数の調査対象者の宛名ラベルの作成も簡便となることから、人々の交通行動や生活行動に関する情報を幅広く収集する必要がある本調査を円滑に遂行することが可能となる。

また、PT 調査では、個人の 1 日すべての動きを対象として、「いつ」「どこから」「どこまで」「どのような人が」「どのような目的で」「どのような交通手段を利用して」移動したのかという一連の動きを把握する。

PT調査を行うことにより、地域の交通量を把握するだけでなく、乗り換えを含めた交通手段の分担等の把握が可能になるとともに、多様な交通実態の把握・予測を通して、将来の交通計画・マスター プランの策定や、都市交通における個別課題への対応、特定施設の計画に関する検討などに役立てることができる。

4 実施計画

[第6回PT調査]

・事前調査

令和元年9月頃	住民基本台帳情報の抽出
9月～10月頃	業務委託事業者による宛名ラベル作成、調査票準備等
10月～11月頃	調査票送付・回収
12月～3月	集計・統計処理 調査手法や調査票の改善点等の検証・対応 報告書作成

・PT調査

令和2年9月頃	住民基本台帳情報の抽出
9月～10月頃	業務委託事業者による宛名ラベル作成、調査票準備等
10月～11月頃	調査票送付・回収
12月～3月	集計・統計処理・分析 報告書作成

※その後も10年おきにPT調査及びその前年の事前調査を実施予定。

5 案内送付対象数

- ・事前調査 約1,300世帯
- ・PT調査 約155,000世帯

6 個人情報の保護

「神戸市個人情報保護条例」、「神戸市情報セキュリティポリシー」に基づき以下のとおり厳格に対処する。

本事業の所管課長は、個人情報にかかるデータについて、記録媒体の管理、使用状況の管理、保安措置などを適正かつ厳格に行う。

なお、本事業における委託先事業者における個人情報の取扱いについては、委託契約における個人情報の保護及び情報セキュリティの遵守について定めた委託契約約款に基づき、適正な取扱いを担保する。

- (1) 市民参画推進局住民課からの電子データの受け取り及び委託先への電子データの受け渡しは、電子記録媒体(CD-R)で行い、搬送は神戸市もしくは委託先の職員2

名以上により対応することとする。

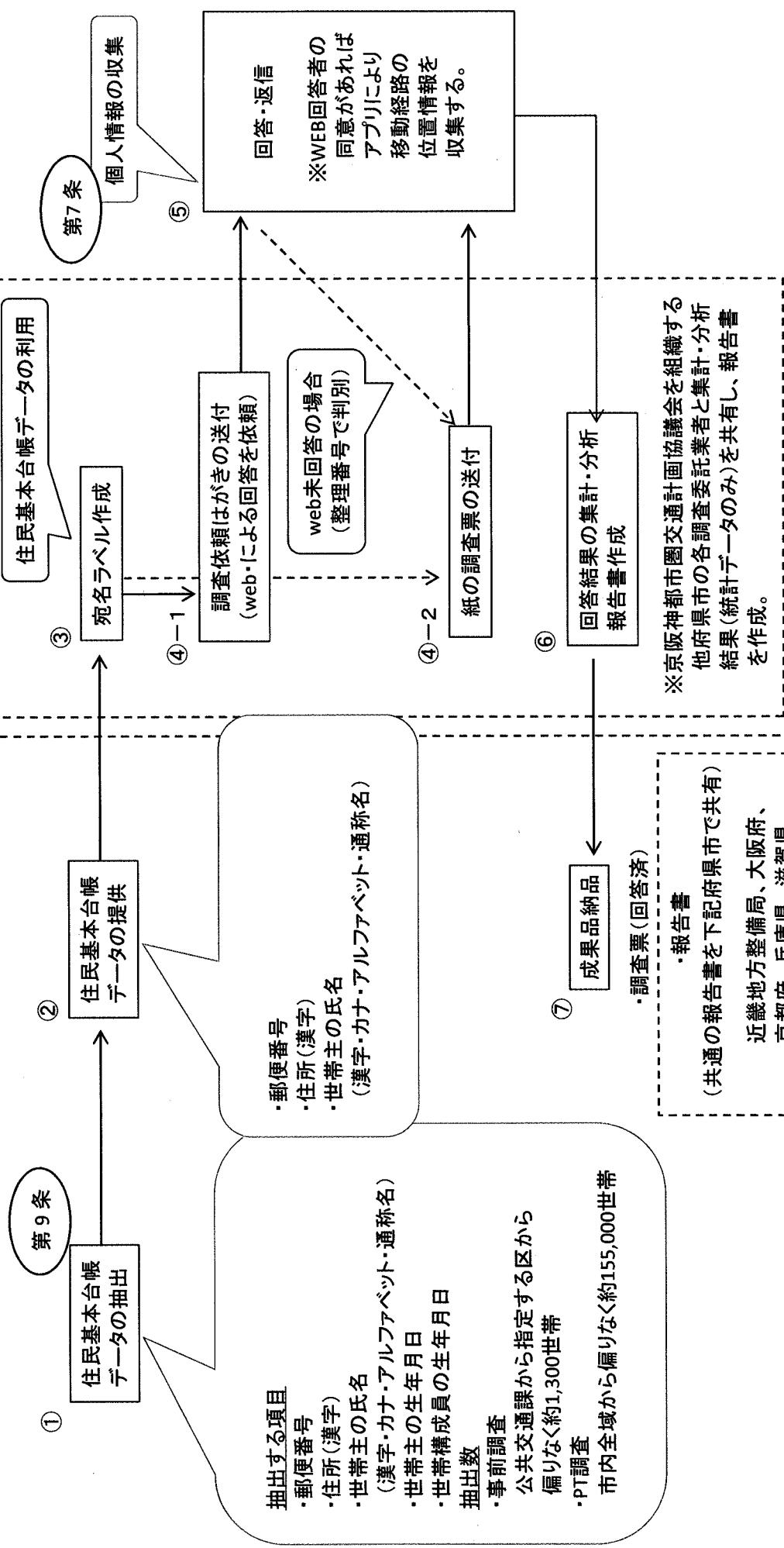
- (2) 電子記録媒体には、暗号化や解読困難なパスワードを設置する。なお、パスワードは管理者のみに通知する。
- (3) 使用目的を達して保有する必要のなくなったデータは、神戸市へ返却するとともに、委託先においても業務終了時にデータを抹消することを義務付ける。
- (4) 個人情報を収集するときは、委託事務を処理するために必要な範囲内で収集し、業務終了時に個人情報に関するデータを神戸市へ移譲するとともに、委託先においても抹消することを義務付ける。
- (5) 委託先事業者から神戸市へ移譲される、個人情報に係る資料及び電子データ（電子記録媒体（CD-R））については、施錠可能なキャビネット等にて保管を行う。また、保管期限については、調査結果の集計・解析・まとめが完了する年度の末日までとする。なお、保管期限を経過した、個人情報に係る資料及び電子データ（電子記録媒体（CD-R））についてはシュレッター及び溶融処分等確実かつ速やかに廃棄する。
- (6) 個人情報の適正な取扱いを確保するために、関係職員に対して、必要な研修・指導を行うとともに、個人情報の適正管理について点検を行う。

別 図

【市民】

【調査委託業者】

《市民参画推進局住民課》
《都市局公共交通課》



近畿圏パーソントリップ調査

秘 世帯票

■記入についてのお願い

- 黒の筆記用具で記入してください。
- 回答は、**○**部分(回答欄)に記入し、回答欄が**1**などの場合は、①(丸をつける)のように記入してください。
- 世帯票に不足がある場合、その他ご不明な点がございましたらサポートセンターにご連絡ください。

パターン1-1：従来型

国土交通省 滋賀県 京都府 大阪府
兵庫県 奈良県 和歌山県 京都市
大阪市 堺市 神戸市

①あなたの世帯の人数について、お答えください。

世帯の人数 うち 人 5才未満 人

②あなたの現住所について、お答えください。

郵便番号	-	市区町村	丁目	番地
------	---	------	----	----

※番地・号までご記入ください。

③あなたの世帯の方、全員について、お答えください。ただし、5歳未満の方の記入は不要です。

世帯構成 続柄 ア から選択	性別	年齢 ※平成32年 10月1日 現在	職業 ※職業なしの方も記入	就業形態 ※職業のある方のみ記入	自動車運転免許	勤務先・通学先・通園先の住所 ※「現住所」と同じ場合は、「現住所と同じ」と記入してください	外出に関して の困難の有無 ※該当するもの 一つ記入	要介護認定の 有無 ④ から選択	障害者手帳の有無			
									オ から選択	◆身体障害者手帳 ※生なもののみ 一つ記入 力 から選択	◆療育手帳	◆その他の 手帳
記入例 [1]	①男 2女	40才 [2] [2]	[2] [2]	①持っている 2持っていない 3返納した	大阪 都道府県 大阪市中央市 大手前 1丁目 5番地 44号	[2]	1なし ②あり [2]	1なし ②あり [2]	1なし ②あり [2]	1なし ②あり [2]	1なし ②あり [2]	①なし 2あり
[1人目] 世帯主	1男 2女	才 [2] [2]	[2] [2]	1持っている 2持っていない 3返納した	都道府県 市区町村 丁目 番地 号	[2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	程度 B2
[2人目]	1男 2女	才 [2] [2]	[2] [2]	1持っている 2持っていない 3返納した	都道府県 市区町村 丁目 番地 号	[2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	程度
[3人目]	1男 2女	才 [2] [2]	[2] [2]	1持っている 2持っていない 3返納した	都道府県 市区町村 丁目 番地 号	[2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	程度
[4人目]	1男 2女	才 [2] [2]	[2] [2]	1持っている 2持っていない 3返納した	都道府県 市区町村 丁目 番地 号	[2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	程度
[5人目]	1男 2女	才 [2] [2]	[2] [2]	1持っている 2持っていない 3返納した	都道府県 市区町村 丁目 番地 号	[2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	程度
[6人目]	1男 2女	才 [2] [2]	[2] [2]	1持っている 2持っていない 3返納した	都道府県 市区町村 丁目 番地 号	[2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	1なし 2あり [2]	程度

(7) 続柄	(8) 就業(形態・状況)	(9) 睡眠	(10) 外出に関しての困難	(11) 要介護認定	(12) 身体障害者手帳
1.世帯主の配偶者 2.子 3.子の配偶者 4.世帯主の父母 5.世帯主の配偶者の父母 6.孫 7.祖父母 8.兄弟姉妹 9.他の親族 10.その他	【職業をお持ちの方】 ※産休・休職等も含む 1.自営業主・家族從業者 2.正規の職員・従業員 3.派遣社員・契約社員等 4.パート・アルバイト 5.会社等の役員 6.その他 【職業をお持ちでない方】 7.園児・生徒・学生など 8.専業主婦・主夫 9.無職	1.林業・漁業 (第一次産業従事者) 2.鉱業・建設業・製造業 (第二次産業従事者) 3.上記以外 (第三次産業従事者)	1.困難ではない (保護者の同伴が必要な乳幼児を含む) 2.多少困難はあるが、一人で外出できる (杖などの補助具があれば一人で外出できる方) 3.一部で介助者が必要 (公共交通を利用する際など、必要な部分で介助があれば一人で外出できる方) 4.常に介助者が必要 (介助者の同行が常にあれば外出できる方) 5.基本的に外出できない (病気などにより寝たきりで外出できない方)	1.要支援1 2.要支援2 3.要介護1 4.要介護2 5.要介護3 6.要介護4 7.要介護5	1.視覚障害 2.聴覚障害 3.平衡機能障害 4.音声・言語・そしゃく機能障害 5.肢体不自由 6.内部障害

④世帯でお持ちの自動車・二輪車の台数について、お答えください。
お持ちでない場合は0を記入してください。

自動車	台	自動二輪車 (50cc超)	台	原動機付自転車 (50cc以下)	台	自転車	台
-----	---	------------------	---	---------------------	---	-----	---

⑤世帯でお持ちの自動車について、お答えください。

車種 キ から選択	ETC車載器	主な運転者	「調査のご説明」に記載してある調査日の車の使用		
			平日	休日	
1台目	[2]	1設置 2未設置 ↳ 人目(世帯票③)	1個人専用 2家族共有 3その他	1 1 使用した(高速道路を走行した) 2 2 使用した(一般道のみ走行した) 3 3 使用しなかつた	
2台目	[2]	1設置 2未設置 ↳ 人目(世帯票③)	1個人専用 2家族共有 3その他	1 1 使用した(高速道路を走行した) 2 2 使用した(一般道のみ走行した) 3 3 使用しなかつた	
3台目	[2]	1設置 2未設置 ↳ 人目(世帯票③)	1個人専用 2家族共有 3その他	1 1 使用した(高速道路を走行した) 2 2 使用した(一般道のみ走行した) 3 3 使用しなかつた	
4台目	[2]	1設置 2未設置 ↳ 人目(世帯票③)	1個人専用 2家族共有 3その他	1 1 使用した(高速道路を走行した) 2 2 使用した(一般道のみ走行した) 3 3 使用しなかつた	
5台目	[2]	1設置 2未設置 ↳ 人目(世帯票③)	1個人専用 2家族共有 3その他	1 1 使用した(高速道路を走行した) 2 2 使用した(一般道のみ走行した) 3 3 使用しなかつた	
6台目	[2]	1設置 2未設置 ↳ 人目(世帯票③)	1個人専用 2家族共有 3その他	1 1 使用した(高速道路を走行した) 2 2 使用した(一般道のみ走行した) 3 3 使用しなかつた	

④車種
1.軽乗用車
2.軽乗用車(法人登録車)
3.乗用車
4.乗用車(法人登録車)
5.バス
6.軽貨物車
7.小型貨物車(4ナンバー)
8.普通貨物車(1ナンバー)

ひきつづき、
ご家族で5歳以上の方は、
記入例を参照して、
個人票をご記入ください。

近畿圏パーソントリップ調査
個人票 平日

あなたの
平日調査日は 平成32年 月 日(曜日)
「調査のご説明」に記載してある調査日を記入してください

午前3時から翌日午前3時までのすべての活動・移動についてお伺いします。

パターン1-1：訪問地・移動分離型

国土交通省 滋賀県 京都府 大阪府
兵庫県 奈良県 和歌山県 京都市
大阪市 堺市 神戸市

ステップ①はじめにお答えください。

世帯票あなたは
何人目に記入しましたか？ 人目

ステップ②あなたがいた場所すべて(自宅、職場等)を
一つ一つ順番に記入してください。

②(送り迎えや散歩をした場合はその場所も記入)
その場所は?
1自宅 2勤務・通学先
3その他(以下も記入してください)

場所の種類 [A] から選択

住所 郡村 丁目 番地 号

施設名称*1

そこで何をしていましたか? [B] から選択

目的地での消費額 あなたの支払い総額*2 千円

*1または店舗の有る施設・目的物を記入してください
*20円未満は0を記入 交通費、業務費の支払いは除く

その場所は?
1自宅 2勤務・通学先
3その他(以下も記入してください)

場所の種類 [A] から選択

住所 郡村 丁目 番地 号

施設名称*1

そこで何をしていましたか? [B] から選択

目的地での消費額 あなたの支払い総額*2 千円

その場所は?
1自宅 2勤務・通学先
3その他(以下も記入してください)

場所の種類 [A] から選択

住所 郡村 丁目 番地 号

施設名称*1

そこで何をしていましたか? [B] から選択

目的地での消費額 あなたの支払い総額*2 千円

その場所は?
1自宅 2勤務・通学先
3その他(以下も記入してください)

場所の種類 [A] から選択

住所 郡村 丁目 番地 号

施設名称*1

そこで何をしていましたか? [B] から選択

目的地での消費額 あなたの支払い総額*2 千円

その場所は?
1自宅 2勤務・通学先
3その他(以下も記入してください)

場所の種類 [A] から選択

住所 郡村 丁目 番地 号

施設名称*1

そこで何をしていましたか? [B] から選択

目的地での消費額 あなたの支払い総額*2 千円

その場所は?
1自宅 2勤務・通学先
3その他(以下も記入してください)

場所の種類 [A] から選択

住所 郡村 丁目 番地 号

施設名称*1

そこで何をしていましたか? [B] から選択

目的地での消費額 あなたの支払い総額*2 千円

その場所は?
1自宅 2勤務・通学先
3その他(以下も記入してください)

場所の種類 [A] から選択

住所 郡村 丁目 番地 号

施設名称*1

そこで何をしていましたか? [B] から選択

目的地での消費額 あなたの支払い総額*2 千円

その場所は?
1自宅 2勤務・通学先
3その他(以下も記入してください)

場所の種類 [A] から選択

住所 郡村 丁目 番地 号

施設名称*1

そこで何をしていましたか? [B] から選択

目的地での消費額 あなたの支払い総額*2 千円

調査日に家から 1 はい、外出しました → ステップ②へ
外出しましたか? 2いいえ、外出していません → うら面へ
翌日前3時までの移動を順番に全て記入してください。
なお、**自宅に帰ることも移動の対象となります。**

■記入についてのお願い
・世帯票を回答した後に、黒の筆記用具で記入してください。
・回答は、**□**の部分(回答欄)に記入し、回答欄が**1**の場合に**①**(丸をつける)のように記入してください。
・**A B C**の詳細は世帯票のうら面を参照してください。

ステップ③ 左で答えた場所と場所の間の「**移動**」についてお答えください。

移動日時	移動手段	移動の詳細	乗り換えた駅など (②以降の移動の出発地)	乗車した車、 運転者について
※高速道路の利用はけ て記入	※移動手段が、 車・バイク・ 自転車のみ	※自動車(図61~64) を利用した方のみ記入		

移動日時	C から 選択 D E から 選択	駅名、停留所名、IC名など	乗車した車は? 注 1 家の車 → 台目
出発	[1] [2] [3]	最初の乗車駅など 例: 梅田(阪急)	2 勤務先の車 (世帯 票5)
時 分			3 その他
(0~23)			
到着	[4] [5] [6]	最後の降車駅など	
時 分			
(0~23)			

移動日時	C から 選択 D E から 選択	駅名、停留所名、IC名など	乗車した車は? 注 1 家の車 → 台目
出発	[1] [2] [3]	最初の乗車駅など 例: 片町(市バス)	2 勤務先の車 (世帯 票5)
時 分			3 その他
(0~23)			
到着	[4] [5] [6]	主な乗換駅など	
時 分			
(0~23)			

移動日時	C から 選択 D E から 選択	駅名、停留所名、IC名など	乗車した車は? 注 1 家の車 → 台目
出発	[1] [2] [3]	最初の乗車駅など 例: 京都南 IC (名神)	2 勤務先の車 (世帯 票5)
時 分			3 その他
(0~23)			
到着	[4] [5] [6]	主な乗換駅など	
時 分			
(0~23)			

移動日時	C から 選択 D E から 選択	駅名、停留所名、IC名など	乗車した車は? 注 1 家の車 → 台目
出発	[1] [2] [3]	最初の乗車駅など	2 勤務先の車 (世帯 票5)
時 分			3 その他
(0~23)			
到着	[4] [5] [6]	主な乗換駅など	
時 分			
(0~23)			

バス・電車の乗車券で散歩バス・福祉乗車証(無料・割引含む)を利用しましたか?

注 複数の車を利用した場合は、記入例を参考に記入してください。既に記入済みの車と同じ場合でも、省略せずに記入してください。

8番目以後があれば、サポートセンターにご連絡ください。

ひきづき、うら面 休日 調査票にも記入をお願いいたします。

A 建物・場所の種類	
1. 住宅・寮	
2. 学校・教育施設・幼稚園・保育施設	
3. 文化施設	
4. 宗教施設	
5. 医療・厚生・福祉施設	
6. 事務所・会社・銀行	
7. 官公庁	
8. 問屋・卸売市場	
9. 小規模小売店	
10. 大規模小売店	
11. 物販直売所	
12. 飲食店	
13. 宿泊施設	
14. 娯楽・レクリエーション施設	
15. 工場・作業所	
16. 交通・輸送施設	
17. 供給・処理施設	
18. 倉庫	
19. 公園・緑地	
20. 海・山・川などの自然地	
21. 商店街などまち	
22. 体育・スポーツ施設	
23. 農林漁業作業地・施設	
24. 工事現場・その他	

B 活動の種類	
1. 通勤(出勤・帰社)	
2. 通学(登校・帰校)	
11. 日用品以外の買物	
12. 日用品以外の買物	
13. 食事	
14. 社交	
15. 娯楽	
16. 文化	
17. 通院・UHアビリ	
18. ティーサービス	
19. 送り迎え	
20. 散歩・ジョギング	
21. サイクリング	
22. 跳い事・スポーツジム通い	
23. 地域活動・ボランティア	
24. その他日常的な活動	
31. 観観	
32. 祭り・イベント等	
33. 保護	
34. ハイキング・スポーツ競技	
35. 体験型・ジャー	
36. その他非日常的な活動	
41. 打合せ・会議・集金・往診	
42. 販売・配達・仕入れ・購入	
43. 作業・修理	
44. 農林漁業作業	
45. その他(荷物を伴わない業務)	
46. その他(荷物を伴う業務) (在宅含む)	

C 移動手段の種類	
10. 歩行(シニアカー含む)	
21. 自転車	
31. 自転車	
32. レンタサイクル・コミュニティサイクル	
41. 原動機付自転車(50cc以下)	
51. 自動二輪車(50cc超)	
61. 軽乗用車	
62. 軽貨物車	
63. 乗用車	
64. 荷物自動車	
65. レンタカー・カーシェア	
71. 路線バス	
72. コミュニティバス	
73. BRT	
74. 自家用バス・貸切バス	
81. 鉄道・地下鉄・新交通・モノレール	
82. 新幹線	
91. タクシー・ハイヤー	
92. ユニバーサルデザインタクシー	
93. テマンドタクシー	
94. 介護タクシー・福祉有償運送	
95. 航空機	
96. フェリー・船舶(乗船は人のみ)	
97. フェリー・船舶(乗船は車と人)	
98. その他	

D 駐輪場所(ハイクも含む)	
1. 道路上・歩道上の駐輪場所	
2. 月極の駐輪場(道路外)	
3. 時間貸しの駐輪場(道路外)	
4. 目的地の施設の駐輪場(自宅を含む)	
5. 駐前広場内の駐輪場	
6. 駐車場は使わなかった	

E 駐車場所	
1. パーキングメーター・パーキングチケット	
2. 月極の駐車場(道路外)	
3. 時間貸しの駐車場(道路外)	
4. 目的地の施設の駐車場(自宅を含む)	
5. 駐前広場内の駐車場	
6. 駐車場は使わなかった	

近畿圏バーソントリップ調査
個人票 休日

あなたの
休日調査日は 平成 32 年 月 日(日曜日)
「調査のご説明」に記載してある調査日を記入してください

--	--	--	--	--	--	--	--

午前 3 時から翌日午前 3 時までのすべての活動・移動についてお伺いします。

ステップ① はじめにお答えください。

- 調査日に家から
外出しましたか?
1 はい、外出しました
2 いいえ、外出していません
翌日午前 3 時までの移動を順番に全て記入してください。
なお、**自宅に帰ることも移動の対象となります。**

- 調査日の主たる活動は、
どの程度の頻度で
行っていますか?
1 ほぼ毎週
2 月に数回程度
3 年に数回程度
4 数年に 1 回程度
5 はじめて

ステップ② あなたがいた場所すべて(自宅、職場等)を
一つ一つ順番に記入してください。
②(送り迎え、や散歩した場合はその場所も記入)

1 番目の場所
その場所は?
1 自宅 2 勤務・通学先
3 その他(以下も記入してください)

場所の種類 [A] から選択
住所 郡町 丁目 番地 号
施設名称*1

そこで何をしていましたか? [B] から選択
目的地での消費額 あなたの支払い総額*2 千円
*1または他の有名な建物・目的物を記入してください
*2 20円の場合は0.1を記入。交通費、乗船料の支払いは該当

2 番目の場所
その場所は?
1 自宅 2 勤務・通学先
3 その他(以下も記入してください)

場所の種類 [A] から選択
住所 郡町 丁目 番地 号
施設名称*1

そこで何をしていましたか? [B] から選択
目的地での消費額 あなたの支払い総額*2 千円

3 番目の場所
その場所は?
1 自宅 2 勤務・通学先
3 その他(以下も記入してください)

場所の種類 [A] から選択
住所 郡町 丁目 番地 号
施設名称*1

そこで何をしていましたか? [B] から選択
目的地での消費額 あなたの支払い総額*2 千円

4 番目の場所
その場所は?
1 自宅 2 勤務・通学先
3 その他(以下も記入してください)

場所の種類 [A] から選択
住所 郡町 丁目 番地 号
施設名称*1

そこで何をしていましたか? [B] から選択
目的地での消費額 あなたの支払い総額*2 千円

5 番目の場所
その場所は?
1 自宅 2 勤務・通学先
3 その他(以下も記入してください)

場所の種類 [A] から選択
住所 郡町 丁目 番地 号
施設名称*1

そこで何をしていましたか? [B] から選択
目的地での消費額 あなたの支払い総額*2 千円

6 番目の場所
その場所は?
1 自宅 2 勤務・通学先
3 その他(以下も記入してください)

場所の種類 [A] から選択
住所 郡町 丁目 番地 号
施設名称*1

そこで何をしていましたか? [B] から選択
目的地での消費額 あなたの支払い総額*2 千円

7 番目の場所
その場所は?
1 自宅 2 勤務・通学先
3 その他(以下も記入してください)

場所の種類 [A] から選択
住所 郡町 丁目 番地 号
施設名称*1

そこで何をしていましたか? [B] から選択
目的地での消費額 あなたの支払い総額*2 千円

ステップ③ 左で答えた場所と場所の間の「移動」についてお答えください。

移動日時	移動手段	移動の詳細	乗り換えた駅など (②以降の移動の出発地)	乗車した車、 運転者について
※高速道路の利用は分け て記入	※移動手段が、 車・バイク・ 自転車のみ	※鉄道駅・バス停・空港・ 港・高速道路IC(イニタ ーチェンジ)を記入	※自動車(61~64) を利用した方のみ記入	

移動日時	C から選択	D E から選択	駅名、停留所名、IC名など	乗車した車は? 注 1 家の車→ 台目 2 勤務先の車 (世帯 票5) 3 その他
出発	[1]	[2]	最初の乗車駅など 例: 東田(阪急)	運転者は? 1 自分 2 家族の方 3 その他
時 分 (0~23)	[3]	[4]	最後の降車駅など	同乗者は? (あなたも含めて) 人
到着	[5]	[6]	主な乗換駅など	

移動日時	C から選択	D E から選択	駅名、停留所名、IC名など	乗車した車は? 注 1 家の車→ 台目 2 勤務先の車 (世帯 票5) 3 その他
出発	[1]	[2]	最初の乗車駅など 例: 片町(市バス)	運転者は? 1 自分 2 家族の方 3 その他
時 分 (0~23)	[3]	[4]	最後の降車駅など	同乗者は? (あなたも含めて) 人
到着	[5]	[6]	主な乗換駅など	

移動日時	C から選択	D E から選択	駅名、停留所名、IC名など	乗車した車は? 注 1 家の車→ 台目 2 勤務先の車 (世帯 票5) 3 その他
出発	[1]	[2]	最初の乗車駅など 例: 阿倍南(阪神)(名神)	運転者は? 1 自分 2 家族の方 3 その他
時 分 (0~23)	[3]	[4]	最後の降車駅など	同乗者は? (あなたも含めて) 人
到着	[5]	[6]	主な乗換駅など	

移動日時	C から選択	D E から選択	駅名、停留所名、IC名など	乗車した車は? 注 1 家の車→ 台目 2 勤務先の車 (世帯 票5) 3 その他
出発	[1]	[2]	最初の乗車駅など 例: 阿倍南(阪神)	運転者は? 1 自分 2 家族の方 3 その他
時 分 (0~23)	[3]	[4]	最後の降車駅など	同乗者は? (あなたも含めて) 人
到着	[5]	[6]	主な乗換駅など	

バス・電車の乗車券で敬老バス・福祉乗車証(無料・割引含む)を利用しましたか?

1 利用 2 非利用

注 複数の車を利用した場合は、記入例を参考に記入してください。既に記入済みの車と同じ場合でも、省略せずに記入してください。

B番目以降があれば、サポートセンターにご連絡ください。

A 建物・場所の種類

1. 住宅・寮
2. 学校・教育施設・幼稚園・保育施設
3. 文化施設
4. 宗教施設
5. 医療・厚生・福祉施設
6. 事務所・会社・銀行
7. 宮公室
8. 問屋・卸売市場
9. 小規模小売店
10. 大規模小売店
11. 物販販売所
12. 飲食店
13. 宿泊施設
14. 娯楽・レクリエーション施設
15. 工場・作業所
16. 交通・輸送施設
17. 供給・処理施設
18. 倉庫
19. 公園・緑地
20. 海・山・川などの自然地
21. 商店街など「まち」
22. 体育・スポーツ施設
23. 農林漁業作業地・施設
24. 工事現場・その他

B 活動の種類

1. 通勤(出勤・帰社)
2. 通学(登校・帰校)
11. 日用品以外の買物
12. 日用品以外の買物
13. 食事
14. 社交
15. 娯楽
16. 文化
17. 通院・リハビリ
18. ディーバース
19. 送迎
20. 散歩・ジョギング
21. サイクリング
22. 訓練・スポーツジム通い
23. 地域活動・ボランティア
24. その他の日常的な活動
31. 観光
32. 祭り・イベント等
33. 保養
34. ハイキング・スポーツ競技
35. 体幹型レジャー
36. その他の非日常的な活動
41. 打合せ・会議・集金・往診
42. 販売・配達・仕入れ・購入
43. 作業・修理
44. 農林漁業作業
45. その他の(荷物を伴わない業務)
46. その他の(荷物を伴う業務)

C 移動手段の種類

10. 徒歩(シニアカー含む)
21. 営業
31. 自転車
32. レンタサイクル・コミュニティサイクル
41. 原動機付自転車(50cc以下)
51. 自動二輪車(50cc超)
61. 軽乗用車
62. 軽貨物車
63. 乗用車
64. 貨物自動車
65. レンタカー・カーシェア
71. 路線バス
72. コミュニティバス
73. BRT
74. 自家用バス・貸切バス
81. 鉄道・地下鉄・新交通・モノレール
82. 新幹線
91. タクシー・ハイヤー
92. ユニバーサルデザインタクシー
93. デマンドタクシー
94. 介護タクシー・福祉有償運送
95. 航空機
96. フェリー・船舶(乗船は人のみ)
97. フリー・船舶(乗船は車等と人)
98. その他

D 駐輪場所(バイクも含む)

1. 道路上・歩道上の駐輪場所
2. 月極の駐輪場(道路外)
3. 時間貸しの駐輪場(道路外)
4. 目的地の施設の駐輪場(自宅を含む)
5. 駐輪場は使わなかった

E 駐車場所

1. パーキングメーター・パーキングチケット
2. 月極の駐車場(道路外)
3. 時間貸しの駐車場(道路外)
4. 目的地の施設の駐車場(自宅を含む)
5. 駐車場内内の駐車場
6. 駐車場は使わなかった